



香南市は企業の誘致と雇用対策に取り組んでいます。その中でも、市内に根付いた元気な立地企業に依頼し、会社の紹介をしていただきました。

有限会社ダイシン機工 ゆうげんかいしやだいしんきこう



有限会社ダイシン機工

- 本社 香南市野市町土居1576-11
- 代表者 取締役社長 川崎 智久
- 社員数 7人(うち地元社員1人)

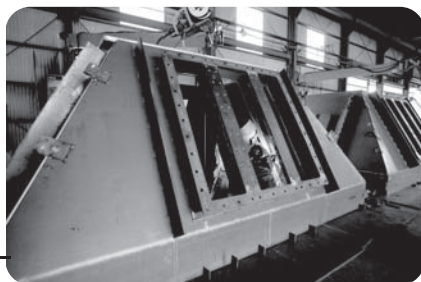
当社の業務内容

当社は機械加工・溶接による製造はもちろんのこと、お客様の現場で各種機械及び関連設備の据え付け工事からメンテナンスまで一貫したサポート体制で顧客のニーズに応えています。



【コンベアー】
石灰石等を運ぶために使う

主な製品



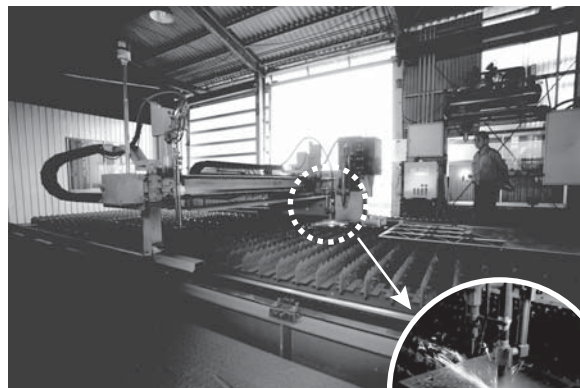
【石灰炉上部カバー】
石灰石を焼くための炉のカバー

製作からメンテナンスまで トータルサポート

当社は、長年、プラント製造業務に携わってきた経験と知識を生かした業務を行っております。昭和63年に創業して以来、特に機械としての製缶加工を得意とし、高い製作加工技術でハイクオリティの製品をお届けしています。

また、スペースメリットを生かし、比較的大きな製品の加工に重点を置くこととともに、製作・据付・メンテナンスなど一貫したトータルサポート体制で、お客様のご要望に信頼第一でお応えできるよう、日々努力しております。

作業の様子



【プラズマ切断機】
材料を切断しています。

香南でお世話になって24年!!

現在の場所で創業し、はや24年が経ちます。一般消費者の方々とは直接取引することはほとんどなく、当社のことを知らない方もいらっしゃると思います。しかし、皆さま方の生活に無くてはならない物の製造機械を日々製作していますので、これからもご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

高い技術力で
真の顧客満足を追求

報告

私たちにできることから 59

平成22年度のごみ量と処分費



環境対策課
☎57-8508

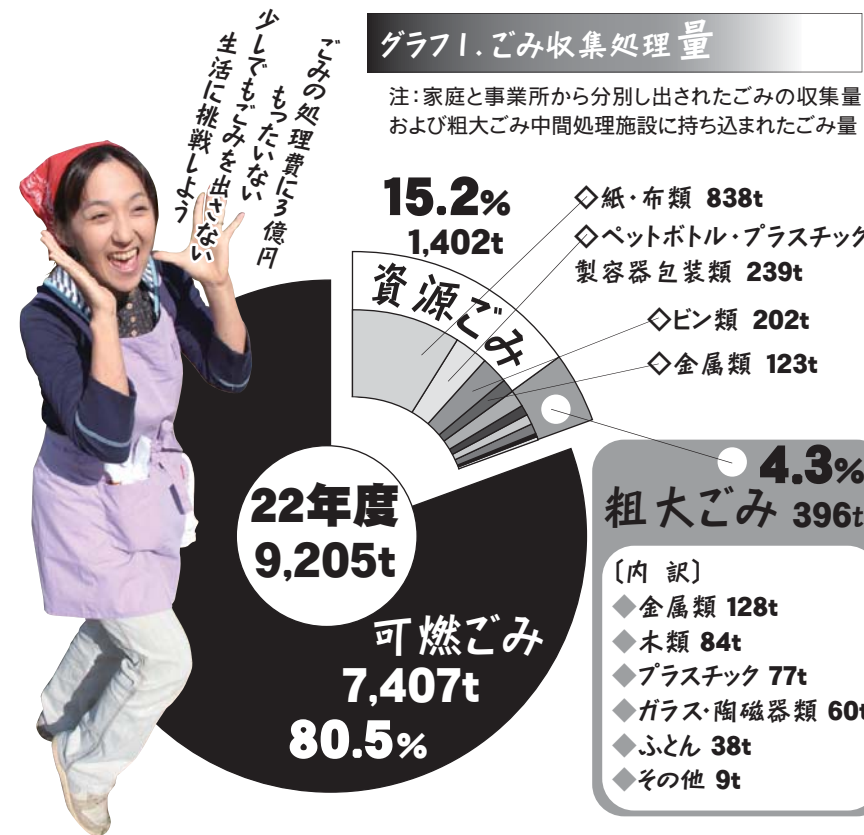
平成22年度のごみ量は、21年度と比較すると9トン削減できました。これは、市民の皆さまが積極的にごみの分別と削減に取り組んでいただいた結果です。今後も各家庭や事業所のごみ削減にご協力をお願いします。

◇ごみ量と処分費の内容

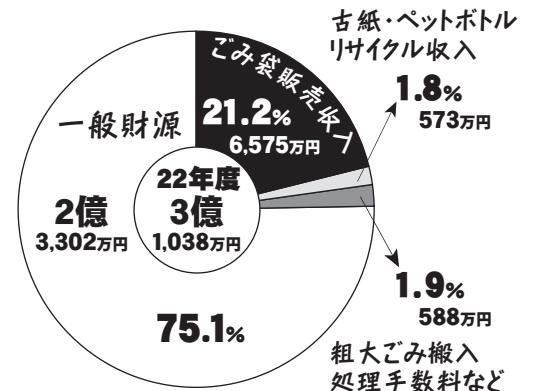
平成22年度に家庭や事業所から収集されたごみ量は、可燃ごみ7,407トン(前年度7,370トン)資源ごみ1,402トン(前年度1,507トン)粗大ごみ396トン(前年度337トン)で、処分費に要した経費は3億1,038万円。ごみ袋販売やリサイクルにかかる処理手数料などの収入は7,736万円でした。

グラフ1.ごみ収集処理量

注:家庭と事業所から分別し出されたごみの収集量および粗大ごみ中間処理施設に持ち込まれたごみ量

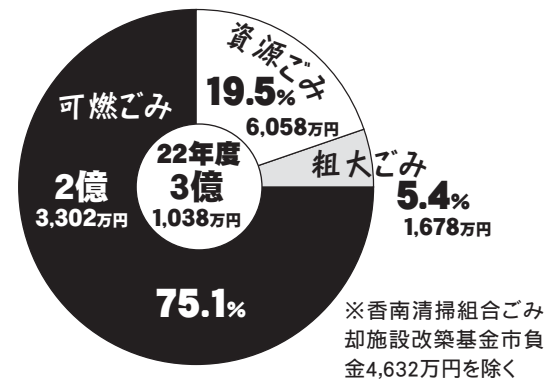


グラフ2.ごみ処理等歳入決算



グラフ3.ごみ処理等歳出決算

注:可燃ごみ処理経費には、生ごみ処理バケツ購入費16万円、ごみ処理機購入費補助40万円を含む



※香南清掃組合ごみ焼却施設改築基金市負担金4,632万円を除く

ごみ集積所の前に**車を止めないで!**

ごみ集積所の前に車を止めると、収集業者だけでなく利用している住民にも迷惑をかけます。一人ひとりモラルのある行動をお願いします。

市役所の業務

12月29日(木)から1月3日(火)まで**休み**
※ただし、戸籍に関する届出書は本庁舎1階受付でお預かりします

1月4日(水)から**平常どおり**です。

年末年始の業務案内

●燃えるごみ
12月30日(金)まで 平常どおり回収
1月4日(水)から 平常どおり回収

●資源ごみ
〔カン類(金属類)・ビン・ペットボトル・プラスチック製容器包装〕
12月30日(金)まで 平常どおり回収
1月4日(水)から 平常どおり回収

※夜須町(南部・町区)の第1月曜日(1月2日)ビン類は、1月4日(水)に変更

〔古紙・布類〕
12月30日(金)まで 平常どおり回収
1月4日(水)から 平常どおり回収

※夜須町(羽尾地区)の第1月曜日(1月2日)布・紙類は、1月5日(木)に変更

●粗大ごみ
平常通り受け入れ

●し尿処理業務
12月23日(金・祝日)営業
12月28日(水)まで 平常どおり営業
1月5日(木)から 平常どおり営業

【ごみの収集業務】 年末・年始のごみ収集業務案内は、広報「カレンダー」へも掲載しています